

**DH SYSTEM**

大日本塗料株式会社

商品番号 1841

エポオール#65

1. 一般名 浸透性変性エポキシ樹脂塗料 厚膜形 (タールフリー)
2. 規格 JIS K5551 C種 1号・2号
3. 特徴
- 1) 1回塗で厚膜が得られ、しかも硬化遅れを起こさない。
 - 2) エアレススプレー性がすぐれている。
 - 3) 物理的性質、化学的性質がすぐれている。
 - 4) 素地に対する浸透性・付着性・防錆性及び耐水性・耐海水性がすぐれている。

4. 塗料性状

項目	内容				
容姿	2液性				
荷姿	18kgセット(主剤:15.3kg、硬化剤:2.7kg)				
色相	黒、さび色、グレー、淡彩色				
光沢	3分つや				
密度 (23°C)	塗料	1.35			
	揮発分	0.87			
粘度 (23°C)	88KU				
加熱残分	71%				
乾燥時間	温度	5°C	20°C	30°C	40°C
	指触	6時間	3時間	2時間	1時間
	硬化※	72時間	24時間	15時間	8時間
標準膜厚	200μm				
引火点	SDS参照				
発火点	SDS参照				
爆発限界(下限~上限)	SDS参照				

上記塗料性状の数値は標準を示すものであり、若干の変動がある。
※歩行及び厚膜測定可能な目安となる時間を示す。

5. 塗装基準

項目	内容				
下地処理*	ISO-St3 (SSPC-SP3) 以上				
調合法	主剤:85部、硬化剤:15部 (重量比)				
可使用時間	10°C	20°C	30°C	40°C	
	10時間	6時間	4時間	1時間	
温度・湿度制限	気温:10°C以下、湿度:85%RH 以上				
使用シンナー	エポオールシンナーA				
塗装法	塗装方法	刷毛・ローラー塗装		エアレス塗装	
	希釈率	0~5%		3~10%	
	標準使用量	0.19 kg/m ²		0.83 kg/m ²	
	標準膜厚	60μm		200μm	
エアレス塗装条件	1次圧 0.5MPa (5 kg/cm ²) 以上				
	2次圧 12MPa (120 kg/cm ²) 以上 チップNo.163-417~725				
塗装間隔	温度	5°C	20°C	30°C	40°C
	最小	96時間	24時間	20時間	12時間
	最大	14日	7日	5日	3日

注1) 標準使用量は被塗物の形状や塗装条件によって異なる。
*没水部に使用する場合は、プラスト処理 ISO-Sa2.5 以上とする。

6. 施工上の注意

- 1) 使用時には主剤と硬化剤を規定の割合に混合し、十分に攪拌して均一な塗料状態にする。
- 2) 一度に厚く塗り付けるハイビルドタイプの塗料である。刷毛さばきをよくする為の過度の希釈や必要以上に伸ばして塗装することなく所要量を塗布し、膜厚保持に努める。
- 3) 主剤と硬化剤を混合した後は、可使用時間以内に使い尽くすこと。
- 4) 冬期気温が低い場合 (10°C以下) には塗料の硬化反応がほとんど進まず乾燥が遅れるので塗装間隔は十分注意する。
- 5) エポオールシンナーA以外のシンナーは使用しない。
- 6) 塗装終了後の使用機器は直ちにエポオールシンナーAで十分に洗浄する。一度硬化すると再びシンナーでは溶解しなくなる。

7. 関連法則

	主 剤	硬 化 剤
危険物表示	第4類第2石油類	第4類第2石油類
有機溶剤区分	第2種有機溶剤含有物	第2種有機溶剤含有物
有害物質表示	SDS参照	SDS参照
劇物表示	—	—

ホルムアルデヒド放散等級: F☆☆☆☆

8. 使用上の注意 [警告]

- 1) 引火性の液体である。
- 2) 有機溶剤中毒の恐れがある。
- 3) 健康に有害な物質を含有している。

使用上の注意の詳細は容器のラベルに表示。

2017.05

本書類の内容は予告なしに変更を行うことがあります。